## 学校生活における児童のマスクの着脱について(お願い)

昨日、四国地方の梅雨明けが発表され、夏本番の暑さが続いています。本校では、引き 続き感染予防対策と、暑さが厳しくなる時季を迎えて、熱中症対策の両方について配慮し ていきたいと思います。

先日、厚生労働省と文部科学省から、「**子どものマスク着用について」というリーフレット**が届きました。本校でも、このリーフレットを活用し、マスク着用の目安について、子どもたちに指導をしています。

つきましては、引き続きご家庭におかれましても、感染症対策に取り組みつつ、夏季における熱中症への危険もご理解いただき、次の事項について、ご協力いただきますようお願いいたします。

記

- 1 マスク着用の必要性について(学校における指導)
  - (1) 基本的に**屋外での活動時には、マスクを外す**ように指導しています。
  - (2) 屋内であっても、清掃や体育の授業では、マスクを外すように指導しています。
  - (3) <u>登下校の際</u>も、マスクを外すことを勧めています。 ※須ノ川地区については、路線バスを利用するためマスクを着けています。
  - (4) 授業の形態によって、**会話をほとんど行わないような場合**(読書や調べ学習、テストなど)には、マスクを外すことを勧めています。

## 2 その他

- (1) 2年以上に渡って、マスクを着用するように言われてきている子どもにとって、マスク着用が習慣になっているとも言えます。マスクの着脱について、どうして必要なのか、どんな時に外すのか児童に分かるように説明しています。ご家庭でも話してやってください。
- (2) 水筒の中身についてですが、昨年度に引き続き、夏場の熱中症が心配される時期については、水やお茶の他にスポーツ飲料も可としています。(明日から構いません。)

